

Mizuho Daily Market Report

2024/7/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.48	158.35	+0.29	▲2.98
EUR	1.0899	1.0899	+0.0005	+0.0086
AUD	0.6743	0.6734	▲0.0026	▲0.0007
SGD	1.3441	1.3442	+0.0004	▲0.0067
CNY	7.2660	7.2685	+0.0102	▲0.0041
MYR	4.6777	4.6768	+0.0033	▲0.0302
THB	36.11	36.11	▲0.10	▲0.29
IDR	16192	16180	+10	▲70
PHP	58.42	58.39	▲0.08	▲0.05
INR	83.59	83.59	▲0.01	+0.10
VND	25386	25380	+10	▲39

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.158%	▲7.2 bp	▲13.8 bp
日本(10年)	1.029%	▲3.6 bp	▲6.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.427%	▲4.5 bp	▲15.3 bp
オーストラリア(5年)	3.978%	▲7.5 bp	▲13.1 bp
シンガポール(5年)	2.965%	▲7.3 bp	▲23.4 bp
中国(5年)	1.975%	+0.5 bp	▲2.1 bp
マレーシア(5年)	3.618%	▲0.5 bp	▲2.0 bp
タイ(5年)	2.378%	+0.4 bp	▲3.8 bp
インドネシア(5年)	6.850%	▲1.9 bp	▲8.3 bp
フィリピン(5年)	6.074%	+1.3 bp	▲8.3 bp
インド(5年)	6.928%	▲3.2 bp	▲5.8 bp
ベトナム(5年)	2.110%	+0.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,954.48	+1.8%	+4.2%
N225(日本)	41,275.08	+0.2%	▲0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,947.83	▲0.7%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	4,482.44	▲0.2%	+0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,487.91	▲0.3%	+1.8%
SSEC(中国)	2,976.30	+0.1%	+0.6%
SENSEX(インド)	80,716.55	+0.1%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	7,224.29	▲0.7%	▲0.6%
KLSE(マレーシア)	1,625.96	▲0.2%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,667.09	▲0.3%	+1.7%
SETI(タイ)	1,321.31	▲0.5%	+0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,281.18	+0.1%	▲1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	285.79	▲0.9%	▲1.4%
金	2,469.08	+1.9%	+4.4%
原油(WTI)	80.76	▲1.4%	▲0.8%
銅	9,505.34	▲1.5%	▲2.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.40	-	161.80
EUR/USD	1.0770	-	1.1050
AUD/USD	0.6685	-	0.6980
USD/SGD	1.3360	-	1.3630
USD/CNY	7.2460	-	7.3290
USD/INR	4.5400	-	4.7230
USD/THB	35.80	-	37.65
USD/IDR	16000	-	16350
USD/PHP	57.80	-	59.70
USD/INR	83.00	-	84.10
USD/VND	25,100	-	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。堅調な日本株の推移を背景にドル円はじり高となり、158円台後半まで上値を拡大。その後は米金利の低下がドル円の上値を抑え、結局158円台後半で海外に渡った。アジア通貨は対ドルでやや弱含む展開に。インドネシアルピアが0.3%安、マレーシアリンギットとタイバーツは小幅安となった。

NY時間のドル円は、米短期金利の低下を受け反落し、158円台前半でオープン。朝方に発表された米6月小売売上高が予想を上回り、市場はドル買いで反応し、158円台後半まで上昇。その後は買い一巡となり、上昇していた米金利が再度低下する展開に伴い反落し、158円台半ば付近まで値を下げる。午後はクーグラー・FRB理事が「今後インフレと労働市場で一段の減速が確認されれば、年内の利下げが適切になる可能性が高い」との認識を示すと、158円台前半まで売られ、そのまわりコース。

【金利】

米金利は低下。クーグラー・FRB理事の「インフレ減速が確認されれば、年内利下げが適切になる可能性が高い」との発言を受け、利下げ織り込みが強まったことが背景。米10年債利回りは約4カ月ぶりの低水準をつけた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。米経済指標やFRB高官発言を踏まえると足元FRBの利下げ織り込みが高まっており、円安方向への動きは強まりづらいか。但し、本日もFRB高官発言を控えており、利下げに対する慎重姿勢が改めて示されれば、再びドル買いが加速する展開には警戒が必要。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1-3y、5-10y、10-25y
(アジア) 2Q NZ CPI
(アジア) 6月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
(アジア) 6月 豪 ウェストハック 景気先行指数
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) 休場 インド
(欧州) 5月 愛 不動産価格
(欧州) 5月 英 住宅価格指数
(欧州) 6月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 6月 英 CPI / 小売物価指数 / PPI
(欧州) 独 国債入札(30Y)
(米国) 6月 住宅建設許可 / 建設許可件数 / 住宅着工件数
(米国) 6月 鉱工業生産 / 設備稼働率 / 製造業
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ウォラーFRB理事講演
(米国) バーキン・リッチモンド 連銀総裁講演
(米国) ベージュブック
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。